

# 日本一大きな FSC<sup>®</sup> の森から やまなし FSC 認証材



山 梨 県



# FSCは適切に管理された森林を認証しています



## FSC (Forest Stewardship Council®) とは

熱帯雨林の減少など、地球規模での環境問題を背景に環境団体、社会・経済団体などにより、1993年に設立された独立した非営利団体で、国際的な森林認証制度を運営しています。

環境保全の点から見ても適切で、社会的な利益にかなない、経済的にも継続可能な森林管理と、認証林から収穫された認証材が消費者の手に届くまでの加工・流通過程で他と混ざらないかを認証する制度で、認証材や認証製品にはFSCラベルが付けられます。

環境に対する意識の高まりとともに、FSC認証製品を採用する企業が増えつつあります。



## 山梨県の県有林は FSC 森林認証を取得しています その認証面積は日本一です

県有林 15万8千ha

山梨の森林率 78%

● 民有林外 54%

● 県有林 46%

(県土の約3分の1)

※ 県土面積 44万7千ha

県森林面積 34万7千ha



山梨県の森林面積の約半分を占める県有林は、平成15年にFSC森林認証を取得し、その認証面積は、14万3千ヘクタールで、日本一となっています。

表紙画像 (左上) 山梨県富士ウッドストリート  
(左下) やまなしFSC認証材を採用する住宅  
(右上) 大月市立大月短期大学L号館  
(右下) やまなしFSC認証材を使用した住宅(山梨県内)

撮影: エビハラカズミ / GlassEye Inc.  
画像提供: 三菱地所ホーム(株)  
画像提供: 大月短期大学



# ■ やまなしFSC 認証材が使用されています

日本一大きなFSCの森から生まれた、やまなしFSC認証材が、東京オリンピック・パラリンピック関連施設、県内の木造公共施設、県外の大手メーカーによる住宅やコンビニエンスストアの店舗等で採用されています。

## 新国立競技場



大成建設・梓設計・隈研吾建築都市設計事務所JV作成/JSC提供  
注) パース等は完成予想イメージであり、実際のものとは異なる場合があります。

所在地：東京都新宿区霞ヶ丘町他  
構造：鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造他  
延べ面積：約194,000㎡  
使用部位(樹種)：スタンド観客席を覆う大屋根(カラマツ)  
スタジアム外周部の軒庇(スギ)  
※いずれも一部にやまなしFSC認証材を使用

## 東京 2020 大会選手村ビレッジプラザ



2017年9月時点のイメージ図/©Tokyo 2020

所在地：東京都中央区晴海  
構造：木造平屋建  
延べ床面積：約6,000㎡  
使用樹種：ヒノキ・カラマツ(予定)  
※「日本の木材活用リレー～みんなで作る選手村ビレッジプラザ～」に協力する山梨県を含む全国63自治体が建築部材を提供します。

## 住 宅



画像提供：三菱地所ホーム(株)(下の2画像を除く)



県内の住宅



## コンビニエンスストア



画像提供：ミニストップ(株)

## ■ 大月市立大月短期大学校 L 号館



建築物撮影：エビハラカズミ / GlassEye Inc.



所在地：山梨県大月市御太刀  
構造：木造2階建  
延べ床面積：2,484m<sup>2</sup>

やまなしFSC認証材  
使用部位(樹種)：柱・梁・筋交い(カラマツ集成材)  
材積：187m<sup>3</sup>



県産材がLVLにも使用されています

LVL 画像提供：(株)キーテック

## ■ 山梨県武田の杜サービスセンター



所在地：山梨県甲府市山宮町  
構造：木造平屋建  
延べ床面積：353m<sup>2</sup>

やまなしFSC認証材  
使用部位(樹種)：梁・柱等(カラマツ集成材)  
構造材・造作材(スギ・ヒノキ)  
材積：85m<sup>3</sup>



# 富士河口湖町立船津保育所



建築物画像提供：富士河口湖町



所在地：山梨県南都留郡富士河口湖町船津  
構造：木造2階建（一部鉄骨造）  
延べ床面積：2,247m<sup>2</sup>

やまなしFSC認証材  
使用部位（樹種）：柱・梁（カラマツ集成材）  
材積：88m<sup>3</sup>



集成材 画像提供：山梨県木構造センター協同組合



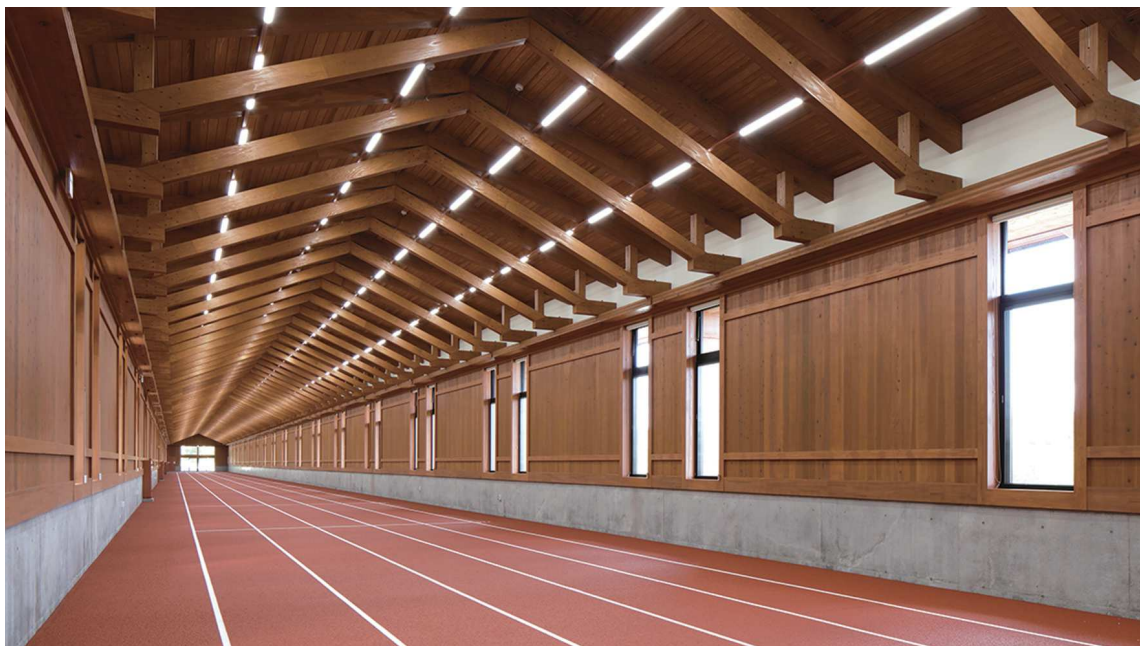
構造材



内装材



# 山梨県富士ウッドストレート（屋内練習走路）



建築物撮影：エビハラカズミ / GlassEye Inc.



所在地：山梨県富士吉田市上吉田（富士北麓公園内）  
 構造：木造平屋建  
 延べ床面積：1,409m<sup>2</sup>

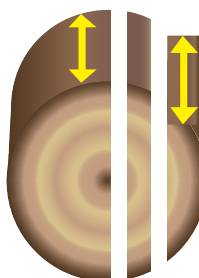
やまなしFSC認証材  
 使用部位（樹種）：壁、天井の一部（スギCLT）



CLT 画像提供：山梨県木構造センター協同組合

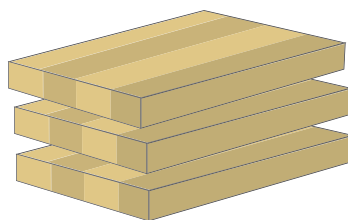
## LVL・集成材・CLTとは

原料：ひき板



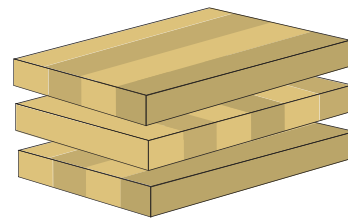
集成材

厚板を繊維方向に平行に重ねる

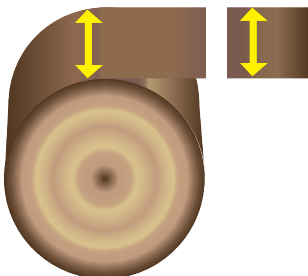


CLT

厚板を繊維方向に直交に重ねる

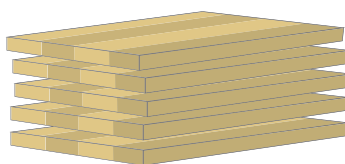


原料：単板



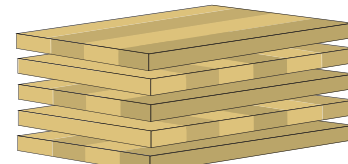
LVL

薄板を繊維方向に平行に重ねる



合板

薄板を繊維方向に直交に重ねる





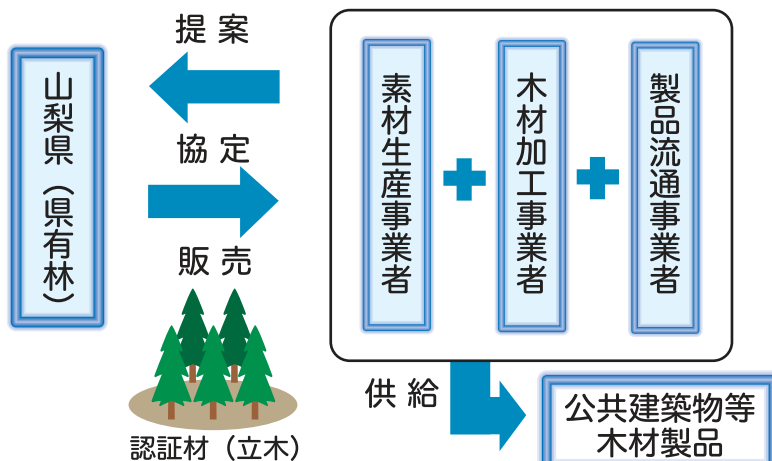
# やまなし FSC 認証材の安定供給の取り組み

## やまなし提案型システム販売について

### 概要

認証材を利用した製品（五輪関連施設等で使用される木材製品）を供給しようとする企業グループから、認証材のブランド力向上に寄与する企画提案を募集します。

県が審査・選定した企業グループに対して、提案内容の実現に要する認証材（立木）を直接供給（協定・販売）します。



### 販売の内容

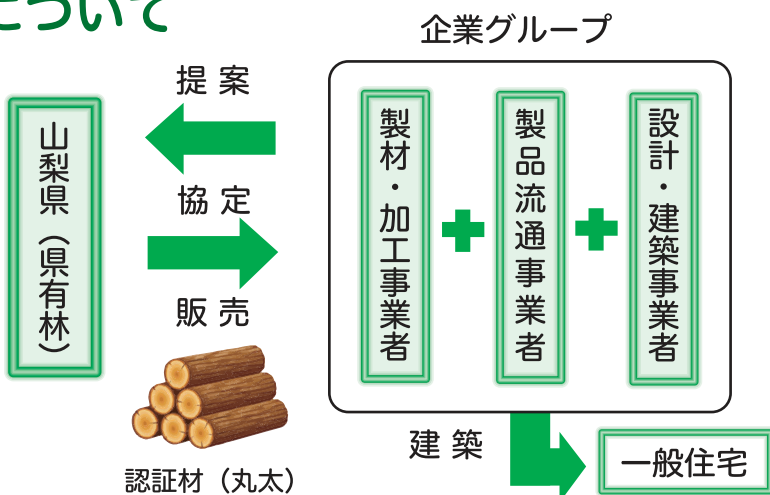
部門	タイプ	販売（協定）期間	最大期間	募集受付	対象プロジェクト（供給）	プロジェクト内容
五輪関連施設	木造施設 建築型	H28～	1年程度	随時(H28.12～)	特定施設ごと	新国立競技場等
						学校校舎等
通常製品	普通型	H30～H32 (3年間)	3年間	公募期間中のみ	施設・製品等ごと	商業店舗、日用品等

## 一般住宅向け県有林材販売について

### 概要

山梨県内において県有林材を活用した一般住宅の建築を行う企業グループから、県有林材の利用促進及び認知度向上に寄与する企画提案を募集します。

県が審査・選定した企業グループに対して、提案内容の実現に要する認証材（丸太）を直接供給（協定・販売）します。



### 販売の内容

部門	タイプ	販売（協定）期間	最大期間	募集受付	対象プロジェクト（建築）	プロジェクト内容
-	-	H30～H32 (3年間)	3年間	公募期間中のみ	県内一般住宅	県有林材を活用した「〇〇の家」等

## お問い合わせ先

山梨県甲府市丸の内一丁目6番1号 山梨県庁本館8階  
山梨県森林環境部県有林課経営担当 電話番号（直通） 055-223-1658

※販売内容の詳細は下記のHPにおいて公開しています。

<http://www.pref.yamanashi.jp/kenyurin/index.html>



責任ある森林管理  
のマーク

県産材利用促進



このパンフレットは、山梨県有林 FSC® 認証材からできた、  
やまなし森の印刷紙を使用しています。

2018.12